



優秀賞

●団体名・グループ名

たかはし しろち
高梁市立福地小学校

◆審査委員の評価ポイント

福地川の環境保全とホタルを守る活動が一体として進められている。ホタル基金などの斬新な取り組みから、ゴミひろい、水質検査、ホタルの生態学習など幅広く行われている点は高く評価できる。特に、以下の点は審査委員から個別の評価を受けている。

- ・川砂とりを中止してもらうなど、保全に向けた地域ぐるみの取り組みになっている点
- ・子供達の主体性を評価
- ・レポートから、ほのぼのとする姿が伝わってくる点

●活動の場所 岡山県高梁市 福地川	●活動したこどもの人数 25人
	●活動したこどもの学年 全学年

●活動の概要

- ・1999年－「ほたるプロジェクト」(5・6年)、「ちびっ子レスキュー隊」(3・4年)、ホームページによる情報発信
- ・2000年－ほたる集会2000、「福地川調査隊・」、「地球環境防衛本部」結成、石川東明小とTV会議、岡山・川面小とTV会議、クリーン活動
- ・2001年－ほたる集会2001、「福地川調査隊・」(5・6年)
- ・2002年－ほたる集会2002、水辺の教室(6月)
- ・2003年－ほたる集会2003、水辺の教室(6月)
- ・2004年－ほたる集会2004、ホタル生息調査(3・4年、5・6年)(6月)、ホタルを知る活動、調べる活動、保護する活動(3・4年、5・6年)、水辺の教室(6月)、福地川の水質検査(3・4年)、高梁地域ホタルの里づくりシンポジウムに参加、報告(5・6年)(8月)、講師を招いてのほたるについての学習会(年3回)(3・4年、5・6年)(6月、7月、12月)

<http://www.kibi.ne.jp/~sirochi/>

活動した団体・グループ名

しろち 福地 しょうが こう 小学 木交

(3・4年で活動レポートをまとめた)

活動の場所

福地小学木交と福地小の近くの川。

福地川

おもしろかったこと、環境大臣やみんなに伝えたいこと

◎おもしろかったこと

わたしたちが活動して、おもしろかったことは、
実さいに川に行き、川のけんこうしたんをしたり、
「ごみ拾い」をしたりしたことです。

実さいに体けんしたこと、その大変さや、活動力が
はくいったときのうれしさが、何倍にもなりました。

◎かんきょう大臣やみんなに伝えたいこと

ホタルをふやすことは、とても大変なことです。

ホタルをふやすためにたくさんの方が、
たかかかして、がんばっている人たちのために、川をよ
ごさないでほしいです。



活動の内容 ゲジボタルを知る活動①

総合の時間にホタルのことを調べる活動をしました。調べた内ようは、ホタルの種類、たまごについて、ホタルの体についてです。

◎ホタルの種類

福地川にはホタルは、ヘイケボタルとゲンジボタルがいます。

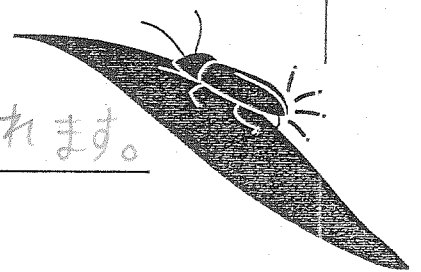
◎たまごについて

ホタルは、ミズゴケの中にもぐって葉のすきまを探しながら、たまごをうみ着けていく。うまい黄色で、直径0.5mmほどの球形をしています。だから、虫めがねでかく大しないとみつきません。さんらんの時になってから、しばらくして目がなれてくると、ホタルのたまごがすごく弱い光を出します。

◎ホタルの体について

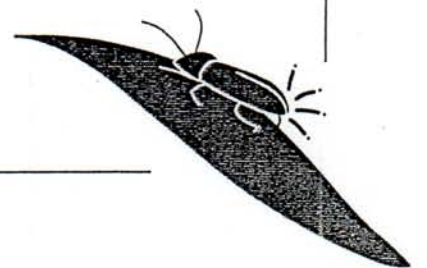
・光り方について

ホタルの光は、白い光とよばれています。ゲンジボタルのはっこうきは、はっこうさいぼうで光をつくりその光は、はんしゃさいぼうではんしゃされホタルの体のそとにおくられます。



活動の内容

・食べ物について
 夜になると、ホタルの幼虫は、えさのカワニナを探します。カワニナをつかまえると、幼虫はするとい
 大あごでかみつたまま、カワニナの中に豆莢を
 つっこんで食べ続けます。成虫になると、
 夜つゆ以外なものにも食べません。幼虫のときと
 た栄養がたくさん残っているからだいじょう
 ぶです。



活動の内容 ゲンジボタルを知る活動②

12月6日神尾さんに来ていただいてホタルのお話を聞きました。

〈ホタルの一生について〉

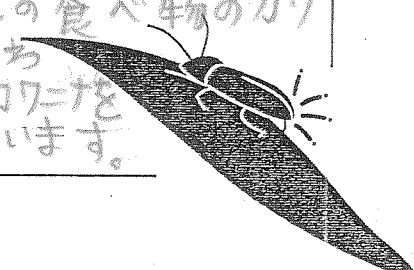
① 幼虫は、成虫になるまで、平きん50匹ぐらいのカワニナを食べます。幼虫は6回だっぴします。さくらがさくころ4月の初めごろに、りくに上がってさなぎになります。幼虫は、川きしの石少しまじりの高い所の土の中でさなぎになって、さくらの花がさいて、2か月たったころ、6月始めころに羽化して、成虫(亲眼)になります。オスがとび回り、メスは、草葉のかげで光をたして、オスをよびます。

幼虫はりくではアリなどにねらわれやすいので成虫になれるのはたまごの数の2パーセントぐらいです。

② ゲンジボタルとヘイケボタルは、たまごもさなぎも、幼虫も光ります。成虫は夜つゆしか食べません。ゲンジボタルは、九州、四国、本州にはいて、北海道にはいません。ゲンジボタルとヘイケボタルは、日本にしかいません。また、ゲンジボタルとヘイケボタルは発生がまちがいます。ゲンジボタルの長さは、オスが1.2cm、メスが2cmほどの大きさです。ゲンジボタルは500こ~1000こたまごを生みます。ホタルのじゅみょうは、メスは10日、オスは1週間しか生きられません。とんでいる9わりがオスで1わりがメスです。

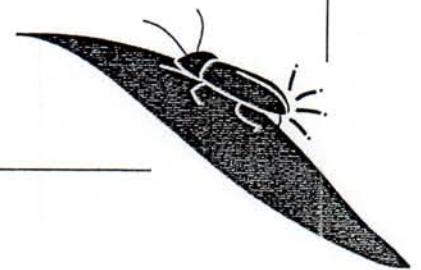
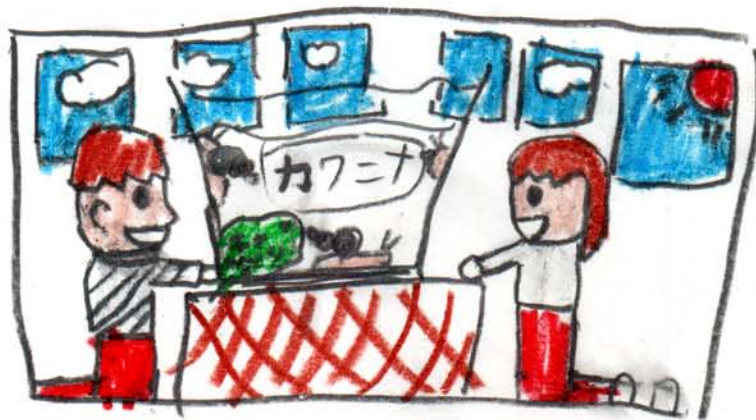
〈その他のホタルを知るお話しなど〉

③ カワニナのふやし方も聞いた。ホタルの食べ物のカワニナをふやすために、キトバツやたくあんの残りくずをあげています。小さいカワニナをふやすために、2月ごろに多くあげています。



活動の内容

- ◎大水の時など、ホタルの幼虫は、石の下にひっそりついておりに流れません。ホタルの幼虫は、夜になると出あそぶ。
 - ◎ホタルは、たまごをうんで、一か月ぐらいて、ふ化かはいまるので、6月～7月ごろは、川のそうじをしないようにしている。
 - ◎業者が川の砂をとろうとした時其月があたので、砂をとるのをやめてもらい、川に砂を残すようにしてもらいました。特に、川の両側の砂は、とらないようにしてもらいました。
- わたしたちは、神尾さんから、ホタルの一生やホタルを守るお話などを聞き、福地川をもっとたくさんのホタルが住める所にしてきたいと思いました。



活動の内容 福地川を守る活動①

〈川の健康しندانについて〉

◎5月25日堀先生に来ていただいて川の健康しندانをしました。

〈たいけんしたこと〉

◎水しつ言調査

水温... 22℃

COD... 8mg/l

PH... 9.4

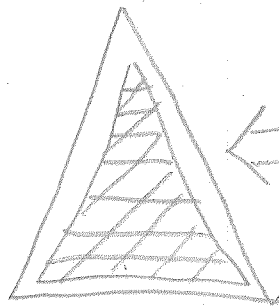
福地川は、少しよごれていることが分かりました。

ジュースや田んぼの水と福地川の水をくらべてみました。

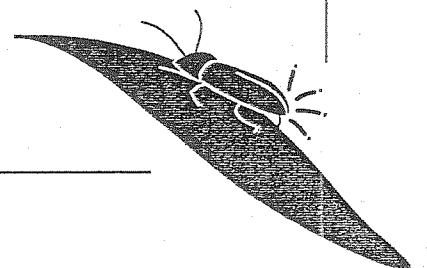
ジュースの水や田んぼの水より福地川の水のほうがきれいでした。

◎水生生物の言調査

堀先生に水生生物のを見つけ方を教えてもらいました。



←これで川のそこをさらって、生物を探しました。

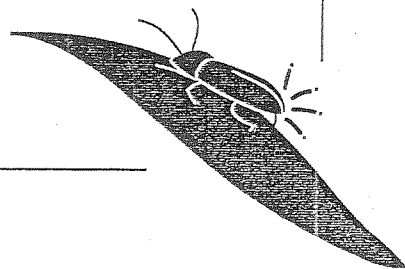


活動の内容 みつけた生き物

① 少しきたない水の生き物

- ヒラタドロ虫
- カワニナ
- ニンギョウトビゲラ
- ヤゴ
- ハエノコ
- 幼虫(ホタル)

この生き物を見て福地川は少しきたないと分かりました。このくらいの水がホタルにできていることが分かりました。これらの生き物は、少しきたないところに住む生き物です。ほかに、も川にいろいろな生き物がいると思います。ホタルが「すめるような川にもっとしていきたいです。ごみひろいをしたり、あとごみをすてないようにしたりして、これからもがんばっていきまいたいです。

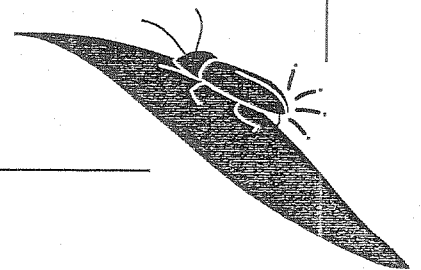


活動の内容 福地川を守る活動②

◎わたしたちは、福地川の水質について、調べました。

日	調べた場所	水温	COD	PH	見つけた生き物	川の様子
5月24日	福地川	18.9℃	7mg/l	7.0	カワナドコ、コカワナなど	にごっていた。流れが速い
5月25日	福地川	22℃	7mg/l	9.4	ハエノコ、ヤゴ、ニキョウトビケラ	にごっていた。流れが速い
6月16日	福地川	20℃	8mg/l	7.2	あめいぼ、ヒラタドコ虫など	たくさん生き物がいる。
7月16日	福地川	27℃	8mg/l	7.2	ヒル、ニキョウトビケラ、コカワナ	水が濁っている。
10月4日	福地川	18.4℃	8mg/l	6.8	ハエノコ、ドココなど	流れが速くてこげそう。
11月25日	福地川	14.7℃	8mg/l	7.5	カワナドコ、ハエノコ、ヒラタドコ	水のりょうが、濁っている。

- ・CODは7~8mg/l ありました。
- ・PHは6.8~9.4でした。
- ・カワナドコ、コカワナ、ハエノコ、カワケラ、ヤゴ、ニキョウトビケラ、ホタルの幼虫、川トンボなどいました。
- ・このような川は、ホタルが住みやすいことがわかりました。



活動の内容 福地川を守る活動③

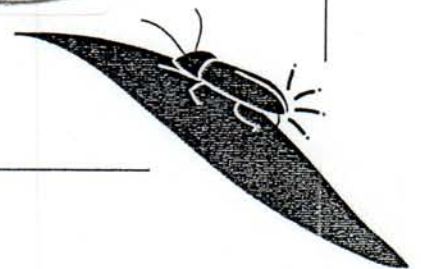
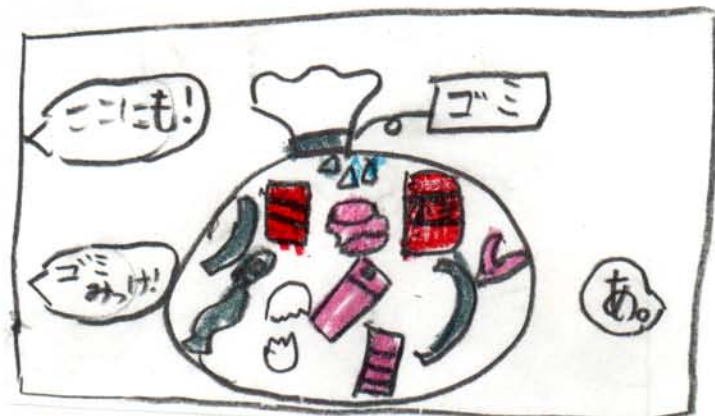
〈ごみひろいについて〉

11月29日福地川に、ごみひろいに行きました。
ひろった物はたばこ、おかしのおくろ、ペットボトル、ナイロこぶくろ、かん、紙、トタンなどです。

〈思ったこと〉

いろいろなごみがあつてきたなかつた。

- 。みんなに、こんなにごみをすててほしくない。
- 。これからは、ごみをださないようにして、ホタルが住みやすい川にしたい。
- 。また、福地小学校や、まわりの人たちにも、ごみをださないように、声をかけていきたい。



活動の内容 ホタルを守る活動①

〈ホタル集会について〉

福地小学校では、毎年6月に「ホタル集会」があります。ホタル集会のテーマは「ホタルと友だちになろう。」です。ホタル集会では、こんなことをしています。

◎ホタルクイズ
ホタルクイズは、図書委員会がクイズを考えました。今年、〇×クイズをしました。

(例)ホタルのたまごは、約1cm。〇か×か。

◎ホタルのポスター(ポスターのしょうかい)
ホタルのポスターは毎年かいています。この活動は、福地のホタルをと、てほくないので全校で、は、っています。

◎ホタルゲーム
ホタルゲームは、保健委員会がゲームを考えました。今年、せいちょうゲームをしました。せいちょうゲームとは、じゃんけんにも勝たら、だんだんホタルに成長していくゲームです。

◎ホタルウォークラリー
ホタルウォークラリーは、各学級でホタルに関連したゲームを考えて、はんで教室をまわりながらあそんでいく活動です。

◎ホタルの一生のスライド
これは、運えり委員会のたんとうです。スライドに合わせて調べたことを発表します。

◎ホタルけっしのお話
今年、神尾さんに来ていただきました。など、ホタルのことを知る会です。このように勉強して、みんながホタルのことを分かり合、てホタルをふやしていきたいと考えています。

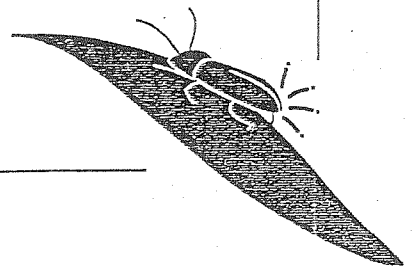
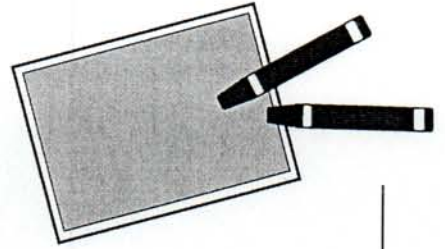


写真 または イラスト (タイトルを入れてください)



川の健康しんだん
(5月25日)

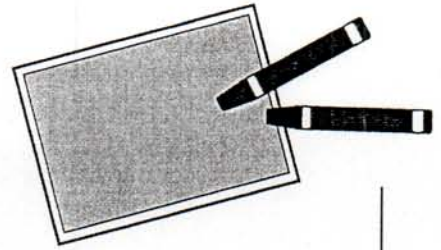


川の中の
生き物を
ちょうさしています。
(5月25日)



神尾さんに
ホタルのお話を
聞きました。
(12月6日)

写真 または イラスト (タイトルを入れてください)



福地川の
ごみひろい
活動
(11月29日)



ホタル集会での
〇×クイズ
(6月4日)



ホタル集会での
ホタルポスターの
しょうかい
(6月4日)

活動の内容 (高梁地域ホタルの里づくりシンポジウムの感想) 5.6年
(8/26日)

ホタルシンポジウムで福地のホタルのことを発表して、少しきんちょうしたけど

うまく言えてよか、たです。

1070アニューギニアのホタルのことを聞いて勉強になりました。

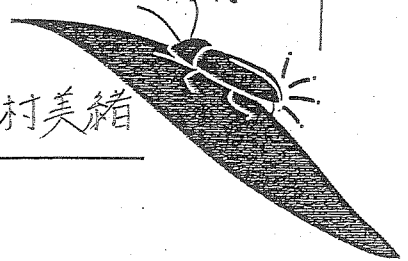
6年 野口 瑞姫

ホタルシンポジウムがあって、私たちの活動を発表しました。とてもきんちょうしました。けど、たくさんの人に私たちの活動を知ってもらえてよか、たです。スライドで世界のホタルの写真などを見て、これからもホタルを大切にしたいと思いました。

5年 住田 知美

ホタルシンポジウムがあって福地が取り組んでいることを発表しました。発表する時は、とてもきんちょうしました。福地の取り組みを多くの人に聞いてもらえてよか、たです。

6年 中村 美緒



工夫したところ

福地小学校のみんなでホタルを大切にしてい
くために、もっと学校のみんなにホタルや福
地川についてきょうみをもってもらいたいと思
い、「ホタル集会」をしています。

また、ホタルポスターを作って、地いきの人た
ちにも見てもらっています。地いきの人もさら
にきょうみをもってもらいたいと思います。

これからやりたいこと

ホタルの季節には、福地のホタルはとてもし
れいなので、世界中の人に覚えてもらうために
わたしたちのホタルホームページを作りたい
です。そして世界中の人が福地のホタル
を見に来てくださったらとてもうれい
いです。

また、ホタルのことをたくさん調べて、
ホタル博士になりたいです。そして、福地
に来てくださった人に、ホタルについて教
えてあげたいです。

